

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム

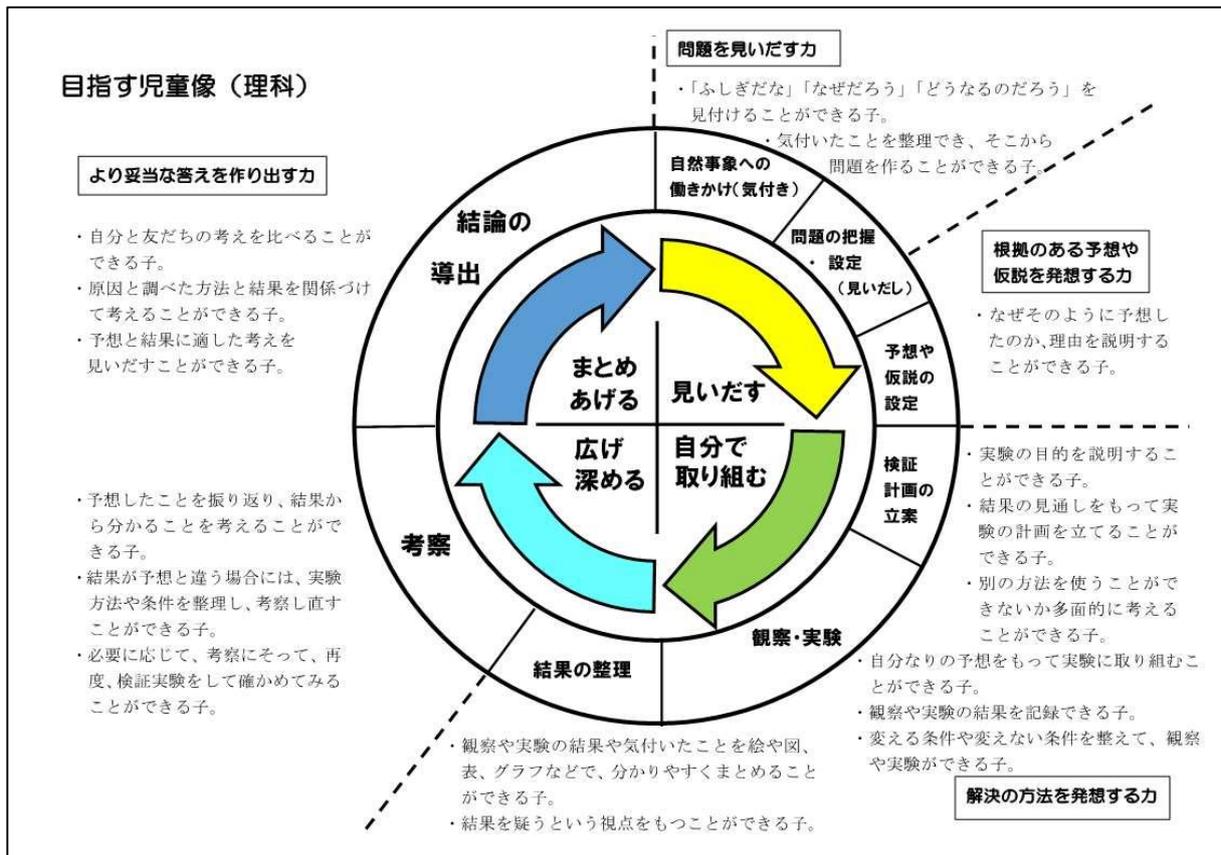


活用事例

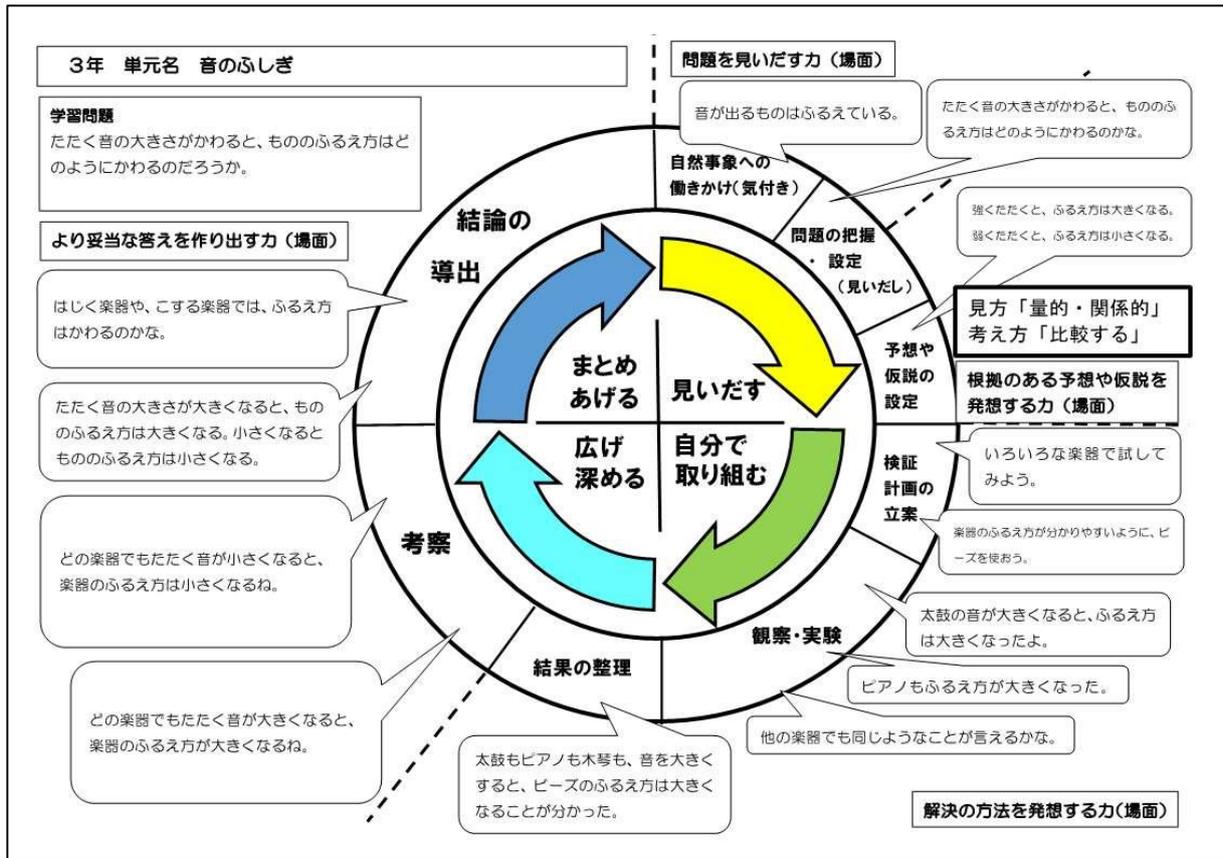


概要	
学校名	香取市立佐原小学校
活用方法	理科学習における本校のめざす児童像を、理科の問題解決の過程と『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラムを関連付けた表に位置付けた。また、単元全体を通してめざす場合と一単位時間内にめざす場合で柔軟に活用した。
成果等	問題解決の過程全体を通して生活との関連性を意識させたことで、授業で学習した内容を生活と結び付けて考える児童が増えた。 問題解決の過程と各学年で身に付けたい力を意識して教師が単元や授業を構成したことで、それぞれの学年で目指す児童の姿が見られた。

【理科学習におけるめざす児童像（全体）】



【「音のふしぎ（3年）」におけるめざす児童像】



【「水よう液の性質（6年）」におけるめざす児童像】

